

倉敷管弦楽団

第41回定期演奏会

日時

2015. **7.5** [SUN]

14時30分開演
(14時開場)

場所

倉敷市民会館

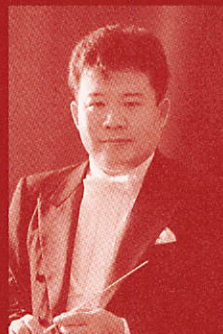


Photo: Masashige Ogata

指揮
米崎 榮和



バセットクラリネット
ティモシー・カーター



主催：倉敷管弦楽団

共催：倉敷市文化連盟

後援：岡山県・倉敷市・RSK山陽放送・OHK岡山放送・KSB瀬戸内海放送

(公財)岡山県郷土文化財団・公益財団法人倉敷市文化振興財団



芸術文化振興基金助成事業



倉敷市長 伊東香織

本日、倉敷管弦楽団「第41回定期演奏会」が、盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。

倉敷管弦楽団におかれましては、昭和49年の設立時から、「美しい音色とよいアンサンブルで質の高い演奏を」を合言葉に演奏活動に取り組まれており、昨年も創立40周年という節目の年を迎えられ、岡山県を代表する歴史あるオーケストラの1つとして、今後の御活躍が注目されているところです。また、倉敷音楽祭への出演やオーケストラを聞く機会の少ない地域へ出向いて演奏会を

開催されるなど、本市の音楽文化の発展にも多大な貢献をいただいております、大変感謝する次第です。

今回の演奏会では、世界を舞台に御活躍の指揮者・米崎榮和氏と、地元くらしき作陽大学で御指導いただいておりますティモシー・カーター氏をお迎えし、モーツァルトのクラリネット協奏曲を演奏されるとうかがっています。低音から高音まで表情豊かな音色のカーター氏のバセットクラリネットとオーケストラの絶妙なアンサンブルに、多くの聴衆の皆様も、きっと魅了されるものと思います。

御出演の皆様におかれましては、日頃の御研鑽の成果を十分に発揮されますとともに、「くらしき文化」の発展と、「生活に文化が薫るまち」づくりに格別の力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。

結びになりますが、本演奏会の御成功と倉敷管弦楽団の今後ますますの御活躍、御発展をお祈りいたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。



倉敷管弦楽団 団長 田辺幹夫

昨年、創立40周年を迎えた倉敷管弦楽団は、次の50周年に向けて新たな第一歩を踏み出しました。

最近若い団員がふえて来ましたが、在籍20年、30年以上のベテラン団員と協力し合って、より高度の演奏をめざしてがんばっています。

今回は、米崎榮和氏の指揮でベートーヴェン：序曲「レオノーレ」第3番、ブラームス：交響曲第2番と、それからクラリネットの名手ティモシー・カーター氏をお招きして、バセットクラリネットによるモーツァルト：クラリネット協奏曲を演奏します。どれも広く知られた古今の名曲です。最後までごゆっくりお楽しみください。

The 41th Regular Concert
Program ● プログラム

L.V.ベートーヴェン : 序曲「レオノーレ」第3番 作品72

W.A.モーツァルト : クラリネット協奏曲 イ長調 K.V.622

第1楽章 Allegro

第2楽章 Adagio

第3楽章 Rondo, Allegro

————— 休憩 —————

J.ブラームス : 交響曲第2番 ニ長調 作品73

第1楽章 Allegro non troppo

第2楽章 Adagio non troppo

第3楽章 Allegretto grazioso (Quasi Andantino)

第4楽章 Allegro con spirito

L.V.ベートーヴェン / 序曲「レオノーレ」第3番 作品72

ベートーヴェンは生涯に歌劇を一作のみ残した。しかし、ベートーヴェン唯一のこの歌劇には2つの名称と3つの稿と4つの序曲が存在する。それが「フィデリオ」（別名：レオノーレ）である。今回我々が演奏する序曲「レオノーレ」第3番は第2稿の歌劇で用いられた序曲であり、今日広く知られている第3稿の「フィデリオ」に対して書かれた「フィデリオ序曲」とは異なる。しかし序曲第3番は「永遠の法則によってできあがった形式の中で人類の歴史を物語っている」と評され、今日でも単独で演奏される機会が多い。この作品を解説するにあたり、まずはその元となっている歌劇のあらすじを説明したい。

時は16世紀。舞台はスペインのセヴィリヤから数マイル離れた刑務所。この刑務所の所長ピツァロは悪人で、自分の不正を政治家フロレスタンに暴かれそうになったため、彼を無実の罪で逮捕し地下牢に幽閉する。そこでフロレスタンの妻レオノーレは自らを「フィデリオ」と名乗り、男装して夫の捕えられている刑務所で働き救出の機会を伺う。そんな最中、ピツァロの悪い噂を聞いた大臣ドン・フェルナンドが、視察に来ることになった。ピツァロは口封じのためフロレスタンを処刑しようとする。その時、間一髪フィデリオが自分の正体を明かしピツァロに立ちはだかった。それ

と同時に大臣の到着を知らせるトランペットが高らかに鳴り響く。無実のフロレスタンは解放され、悪人ピツァロは逮捕される。最後は夫婦愛と正義が讃えられ幕となる。

序曲「レオノーレ」第3番は2時間あまりのこの歌劇の圧縮版ともいえる作品である。冒頭、全楽器で演奏するフォルテシモのG音（ソ）は、フィデリオに扮したレオノーレが刑務所内に入った際その扉が重く閉まる音の様であり、それに続く下降する音階はまるで夫が捕えられている地下牢へゆっくり階段を下りていく様である。第一主題とフロレスタンのアリアを元にした第二主題の後、大臣ドン・フェルナンドの到着を知らせるトランペットが鳴り響く。そしてPresto以降はレオノーレの夫婦愛や勇気を讃えるが如く、第一主題を元にした壮大な旋律で一気に結末まで向かい、正義の勝利を重音で高らかに鳴り響かせ曲を終える。

（参考）

- ・音楽之友社 OGT II 「ベートーヴェン 序曲レオノーレ第三番」
- ・国立音楽大学付属図書館広報委員会作成資料「<レオノーレ>から<フィデリオへ>」

（萬野雄也）

W.A.モーツァルト / クラリネット協奏曲 イ長調 K.V.622

クラリネット協奏曲イ長調K.V.622は、1791年、ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルトが亡くなる約1ヶ月前に作曲されました。クラリネットのための唯一の協奏曲です。2006年イギリスのクラシックFM局のモーツァルトの人気曲の第1位になりました。

モーツァルトの親しい友人でクラリネットの名手であり、バセットクラリネットの考案者であるアントン・シュタードラーのために作曲されたことが分かっています。この曲はバセットクラリネット用に作曲されたので、普通のA管のクラリネットで演奏する時には最低域の音をオクターブ上げて演奏されていました。しかし、1980年代頃から当時のバセットクラリネットを研究・復元することにより元の楽譜通りに演奏されることができるようになりました。本日もモーツァルトが作曲したままのバセットクラリネットでの演奏を楽しむことができます。

この曲は、全体を通して明るさの中にもどこか哀愁を帯びた感じがあります。それには、モーツァルトが自身の死期を悟り、この世との別れをこの曲に込めたのではないかという説があります。

第1楽章 Allegro

アレグロのソナタ形式です。かなり長大になっていますがカデンツァは置かれていません。協奏曲の第1楽章の定石通りに展開され、第1主題がオーケストラで演奏された後、独奏クラリネットが入ってきます。第2主題はかなり長く、モーツァルトらしく音階を上がったたり下がったりですが、その中に翳りが感じられます。展開部になると、今まで出てきたメロディが転調を繰り返し、多彩に展開されていきます。

第2楽章 Adagio

映画「愛と哀しみの果て」に使われています。弦の伴奏で静かにクラリネットがメロディを奏し出します。簡素で味わい深い楽章です。

第3楽章 Rondo, Allegro

軽やかなロンド形式です。ユーモラスな感じでありながら、どこか翳りがあります。明るさと暗さ、軽さと深さが同居した、晩年のモーツァルト独特の世界をお楽しみください。

（安原由美）

J.ブラームス / 交響曲第2番 ニ長調 作品73

ヨハネス・ブラームス（1833～97）は、交響曲第1番の作曲に、構想から完成までに実に20年以上もの歳月をかけました。生来の凝り性で完全主義的な性格と、尊敬するベートーヴェンへの強い意識が、伝統ジャンルの中でも最も重要な曲種である交響曲の作曲にあたって、彼をことさら慎重にさせたのです。しかし、ひとたび交響曲第1番を1876年に完成させたブラームスは、翌1877年6月、避暑で訪れた南オーストリアのヴェルター湖畔の町ベルチャッハにおいて、早速、次の交響曲第2番に着手し、秋には早くもそれを完成させました。試行錯誤の繰り返しだった第1番での奮闘とは正反対です。苦労作第1番の完成で、すっかり肩の荷がおりたのでしょうか。

この交響曲第2番は、緊迫感に満ちた第1番とは対照的で、彼のふっきれた心を表すかのような明るさと流麗さを持つとともに、風光明媚なベルチャッハの自然を彷彿とさせる穏やかな曲想にあふれています。それゆえ、本曲はブラームスの「田園交響曲」と呼ばれています。

しかし、牧歌的ではありますが、ブラームスならではの緻密でこだわりのある手法が用いられているのは、もちろんのことです。とりわけ、第1楽章冒頭に低音に示されるレ〜ド#〜レの動機は全曲の基本動機として作品を統一する役割を果たしています。主題の展開法も徹底しており、こうした厳しい論理性に、ベートーヴェンの後継者たろうとする彼の真摯な姿勢が窺えます。

第1楽章 Allegro non troppo

低音の基本動機に導かれて、ホルンが牧歌的な第1主

題を出します。第2主題はチェロとヴィオラによって歌われる情感豊かなものです。ヴィオラ、チェロのブレンドされた音色は、ブラームスならではの味があります。展開部では、基本動機がこれでもかこれでもかと展開されます。金管楽器の強奏で劇的な盛り上がりがあります。結尾の、ホルンによる息の長い旋律は、「沈みゆく太陽が崇高でしかも真剣な光を投げかける美しい風景」との評がびったりです。

第2楽章 Adagio non troppo

ロ長調で、内面の感情を綴ったような緩徐楽章です。冒頭、チェロが哀愁に満ちた旋律を歌います。それに対し中間部は木管の軽やかな調べが明るい光をもたらします。しかしそれも長く続かず、不安な感情に駆られるように暗い劇的な高まりを見せます。

第3楽章 Allegretto grazioso (Quasi Andantino)

オーボエが演奏する牧歌的で、のどかな主題を中心とする主部に、急速な2つのエピソード（Presto non assai）が挟まれます。

第4楽章 Allegro con spirit

明るい気分に溢れるソナタ形式のフィナーレ。第1主題はまさに喜ばしさと活気に溢れています。たっぷりした第2主題もおおらかな気分に満ちています。全体的に、推進力に満ちており、フィナーレに向かって息つく間もなく、ぐいぐいと音楽を進めてゆきます。最後の、金管楽器のファンファーレは、輝かしくも喜びに満ち、トロンボーンの印象的な主和音トーンで、華々しく終わります。

（松江雄二）

クラシック音楽一口メモ 「調性」について

クラシック音楽の曲名は、**作曲、交響曲○番△△調と記載され、堅苦しく、とっつきにくいですね。この中で「調性」とは、基本音階の高さを示すもので、西洋音楽の基本です。各調性は、特有の色合い・雰囲気・キャラクターを醸し出していて、作曲家は、音楽表現の意図を、この調性に託すことが多いのです。本日演奏する曲の、それぞれの調性の特徴を表にしてみました。鑑賞の参考にしていただければと思います。

本日の演奏曲	調性	イメージ	他曲の例
序曲レオノーレ第3番	ハ長調	素朴、単純、重心が低く、荘重で堂々とした印象	モーツァルト/ジュピター交響曲
クラリネット協奏曲	イ長調	輝かしくて、確信と希望に満ち、軽快。	ベートーヴェン/交響曲第7番
交響曲第2番第1、4楽章	ニ長調	高尚で明るい。祝典の雰囲気。神々しい。	ヘンデル/ハレルヤコーラス、 ベートーヴェン/第9から歓喜の歌
交響曲第2番第2楽章	ロ長調	くすんだパステル調の色彩、憂い、天国の安らぎ	ワーグナー/トリスタンとイゾルデから イゾルデの愛の死
交響曲第2番第3楽章	ト長調	若々しさ、優美、田園的で素朴な風情	モーツァルト/アイネクライネナハトムジーク

The 41th Regular Concert
Profile ● プロフィール



指揮者：米崎 榮和
(よねざき しげかず)

Photo: Masashige Ogata

1968年生まれ。東京理科大学大学院修了後就職するも、音楽への夢断ちがたく30歳で退職。01年東京音楽大学指揮科研究生となり、紙谷一衛、汐澤安彦、ヴェリサー・ゲンチェフ、広上淳一、湯浅勇治の各氏に師事。

99年、ハンガリー国際ラバフェスティバルに参加。

国内各地のオペラやオーケストラで指揮・副指揮を務め、研鑽を積む。

03年、ブザンソン国際指揮者コンクールにてコンクール初挑戦で最高位入賞（ファイナリスト3名、グランプリなし）。

04年7月、ウィーン・フィル コンサートマスターのライナー・キュッヒル氏とベートーヴェンのヴァイオリン協奏曲を共演。

これまでにリヨン国立管弦楽団、東京フィル、新日本フィル、東京シティフィル、東京交響楽団、大阪フィル、名古屋フィル、九州交響楽団、大阪センチュリー交響楽団（現日本センチュリー交響楽団）、仙台フィル、群馬交響楽団等を指揮。

06年9月より1年間、スロヴァキア国立歌劇場で指揮研究員として研鑽を積む。

08年4月、スロヴァック・シンフォニエッタ・ジリナ（スロヴァキア・ジリナ国立室内管弦楽団）の定期公演に招かれ絶賛を浴びる。09年2月に再客演の後、10年2月にも定期公演に出演。



バセットクラリネット：
ティモシー・カーター

アメリカ東海岸のメイン州で生まれる。幼少期よりクラシック音楽に興味を抱くようになり、高校・大学とジュリアード音楽院に進む。在学中、ソリスト、室内楽奏者、またオーケストラのクラリネット奏者として、アメリカ・ヨーロッパ・日本など世界各地で演奏する。その中には、京都国際音楽学生フェスティバル、タングルウッド音楽センター、マルボロを含む数々の公演も含まれる。これまでに、クラリネットをイエフダ・ジラード、チャールズ・ナイディック、大島文子の各氏に師事。卒業後、名古屋フィルハーモニー交響楽団に入団。2007年から2009年までの2年間、首席クラリネット奏者を務める。在籍中に、名古屋フィルハーモニー交響楽団、ウィーンフィルハーモニー管弦楽団と渋谷オーチャードホールにて3度共演。その後、新日本フィルハーモニー交響楽団、紀尾井シンフォニエッタ東京、東京交響楽団、岡山フィルハーモニック管弦楽団のゲスト首席クラリネットとして演奏。また、ソロクラリネット奏者として、日本やヨーロッパで開催された国際音楽コンクールで数々の上位入賞を飾る。

現在は活動のベースを岡山に移し、くらしき作陽大学でクラリネットの指導を行う。最近では日本のみならず中国でもソリストや室内楽奏者としてコンサートで演奏。またソロ奏者として、クラシックの象徴的かつ感動的な作品の編曲を自ら行い、クラリネットのレパートリーを拡大している。

公式サイト www.timothywcarter.com

倉敷管弦楽団 Kurashiki Orchestra

「美しい音色とよいアンサンブルで質の高い演奏を」を合言葉に昭和49年に設立され、文化都市倉敷市にふさわしいレベルの高い楽団として活動を続け、毎年約5回の演奏会を開催し、今年で41年目になります。

その間、昭和57年には岡山県教育関係功労者表彰、昭和60年には倉敷市文化連盟賞、平成16年には三木記念助成金、平成18年には福武文化奨励賞を受賞しました。また、平成18年には常任指揮者の菊池東氏が倉敷市文化章を受章しました。

毎年1回開催する定期演奏会では、これまで客演指揮者に早川正昭氏、堤俊作氏、金洪才氏、佐渡裕氏、星出豊氏、田中一嘉氏、増井信貴氏、曾我大介氏、角田鋼亮氏、小林恵子氏、小松長生氏を招き、団員や演奏のレベルアップをはかっています。また、今まで共演したソリストも多く、フルートではジャン・ピエール・ランパル氏、ヴァイオリンではイヴリー・ギドリス氏、前橋汀子氏、漆原啓子氏、天満敦子氏、アナスタシア・チェボタリョワ氏、久保陽子氏、守屋剛志氏、ピアノの深沢亮子氏、伊藤恵氏、花房晴美氏、松本和将氏、ルース・スレンチェンスカ氏、アンドレイ・ピサレフ氏、チェロの岩崎洸氏、山崎伸子氏、オーボエの茂木大輔氏、板谷由起子氏、トランペットの津堅直弘氏、ホルンの松崎裕氏、ギターの福田進一氏らを招聘。また岡山県内で活躍している演奏家との共演も数多く行っています。

また、倉敷地方の文化レベル向上に積極的に貢献しております。倉敷音楽祭に毎年のように出演し、ミュージカル「11匹のネコ」、ショスタコービチ オラトリオ「森の歌」、プッチーニ「ラ・ボエーム」、團伊玖磨「夕鶴」、ビゼー「カルメン」等のオペラ、バレエの競演、等に出演しています。今年は、東日本大震災復興を祈念し、久石譲「坂の上の雲」、菅野ようこ「花は咲く」などを演奏しました。県内のオーケストラを聴く機会の少ない地域にも、毎年のように出向いて、演奏会を開いてきました。

演奏曲目はバロックから現代曲まで幅広く、團伊玖磨氏作曲「管弦楽のための高梁川」、小六禮次郎氏作曲「瀬戸内賛歌」などを初演。オペラではモーツァルト「魔笛」、「フィガロの結婚」、「コシファン・トゥッテ」、ビゼー「カルメン」、J・シュトラウス「こうもり」、プッチーニ「蝶々夫人」などを演奏しました。

創立10周年記念演奏会では400人からなるベートーヴェン「第九」、20周年ではイヴリー・ギドリス氏、岩崎洸氏との「コンチェルトの夕べ」を開催し、30周年では、マーラー「交響曲第1番・巨人」を演奏しました。昨年の40周年では、マーラー「交響曲第5番」を演奏しました。

今後も、倉敷地域の音楽文化向上に寄与すべく活動してまいります。

倉敷管弦楽団 団員募集

定例練習日 毎週月曜日 午後7:00~9:30

練習場所 倉敷市文化交流会館

団員資格 オーケストラ経験者で、練習・演奏会に参加できる人

募集パート 全パート

●お問い合わせは info@kurakan.org 松江雄二 / TEL.090-1330-0801
http://kurakan.org/kurakan-blog/

The 41th Regular Concert
Performers ● 出演者

倉敷管弦楽団

団長／田辺幹夫 常任指揮者／菊池 東 指揮者／吉市幹雄 松江雄二
ソロコンサートマスター／佐藤真理子 コンサートマスター／阿曾沼和代
インスペクター／松江雄二 マネージャー／糸島早苗 中川雅美 原田洋輔 渡邊陽子
監事／飽浦良和 斎藤多恵子

Violin 1	佐藤 真理子 越宗 宣子 丸山 博樹	阿曾沼和代 新谷 敏子 萬野 雄也	荒木加英子 平松 綾 柳井 典子	沖中 絵美 ◎藤田 真理 渡邊 陽子	串部 美幸 森安 鏡子
Violin2	菊池 東 大家 永理 中川 雅美	三宅 郁子 岡崎 将丈 中島 恵子	荒木 幸治 上村 朋香 中塚えりか	◎上原 保美 黒田 充克 原田 洋輔	大村 奈美 富永 恵
Viola	◎松江 靖子 黒田 和宏 ※中村洋乃理	飽浦 良和 小林 佐知	赤塚 佳代 武本 克己	岩瀬 裕子 中島 庸介	片山佳央理 野田 卓也
Violincello	◎松江 雄二 田辺 幹夫	大西 智幸 辻田 順子	石川 恵子 平松 真弓	栗木由美子 松本 圭子	田中 光子 矢田義比古
Contrabass	◎糸島 早苗 ※岡崎謙一郎	魚住 菜月 ※河本 直樹	本屋敷勝信 ※仲原 利江		
Flute	河村 香織	小池 薫	月本 裕子	◎宮尾 紀子	
Oboe	◎瀬尾 祥治	羽井佐浩気	吉田 容子		
Clarinet	斎藤多恵子	◎福島 恭子	松本美和子	安原 由美	
Fagott	◎浅野 絢子	西 恵美			
Horn	相澤 弘明 ※濱 賢司	熊澤 和美	◎澤田 秀実	濱口 桃子	三谷 祐生
Trumpet	野村 康祐	原田 宗範	山口 裕美	◎柚木 麻澄	
Trombone	樋口 仁	松田英一郎	※餅川 修		
Tuba	◎浅野 尚行				
Percussion	※平松 泰一				

◎パートマネージャー ※客演

The 41th Regular Concert

History of Concert ● 主な演奏会記録

- S.50.12.8**
第1回定期演奏会
指揮/菊池 東
ヘンデル/合奏協奏曲Op6・10
ヴィヴァルディ/
協奏曲集「四季」より<春><夏>
バハ/
カンタータBWV202、
ブランデンブルク協奏曲第4番
小山清茂/弦楽の為のアイヌの歌
- S.51.11.16**
第2回定期演奏会
指揮/早川正昭
チェロ/山崎伸子
ヴィヴァルディ/
2つのトランペットの為の協奏曲ハ
長調
バハ/
ブランデンブルク協奏曲第1番へ長
調
レスピーギ/
リュートの為の古代舞曲とアリア第3
組曲
ボッケリーニ/チェロ協奏曲変ロ長調
- S.53.1.8**
第3回定期演奏会
指揮/フォルカー・レニッケ
ヴァイオリン/和波孝禧
ヘンデル/水上の音楽(ハレ版)
モーツァルト/
ヴァイオリン協奏曲第3番ト長調
ドヴォルザーク/弦楽セレナーデホ長
調
- S.53.12.10**
第4回定期演奏会
指揮/菊池 東
ピアノ/深沢亮子
ブリテン/シンブルシンフォニー
バハ/
2つのヴァイオリンの為の協奏曲二
短調
モーツァルト/交響曲第38番二長調
モーツァルト/
ピアノ協奏曲第20番二短調
- S.54.12.9**
第5回定期演奏会
指揮/菊池 東
チェロ/安田謙一郎
モーツァルト/交響曲第40番ト短調
ハイドン/チェロ協奏曲第2番二長調
ベートーヴェン/交響曲第1番ハ長調
- S.55.12.7**
第6回定期演奏会
指揮/堤 俊作
オーボエ/ディテルム・ヨナス
モーツァルト/オーボエ協奏曲ハ長調
ヘンデル/合奏協奏曲Op.6-6
ドヴォルザーク/
交響曲第9番ホ短調「新世界より」
- S.56.6.9**
第7回定期演奏会
指揮/早川正昭
モーツァルト/
ディヴェルティメント二長調
ビゼー/「アルルの女」第2組曲
ベートーヴェン/交響曲第7番イ長調
- S.57.6.6**
第8回定期演奏会
指揮/古谷誠一
ベートーヴェン/「エグモント」序曲
モーツァルト/交響曲第41番ハ長調
「ジュピター」
スメタナ/交響詩組曲「わが祖国」よ
り
《高い城》《モルダウ》
- S.58.12.11**
第9回定期演奏会
指揮/湯浅卓雄
ヴァイオリン/豊田弓乃
モーツァルト/
「フィガロの結婚」序曲
メンデルスゾーン/
ヴァイオリン協奏曲ホ短調
ベートーヴェン/
交響曲第3変ホ長調「英雄」
- S.59.12.2**
倉敷第九演奏会(第10回定期演奏会)
指揮/堤 俊作
ベートーヴェン/
「レオノーレ」序曲第3番
交響曲第9番二短調「合唱付」
- S.60.6.1**
第11回定期演奏会
指揮/金 洪才
トランペット/津堅直弘
ドリュシエ/小組曲
フンメル/トランペット協奏曲変ホ長調
ブラームス/交響曲第2番二長調
- S.61.6.1**
第12回定期演奏会
指揮/佐渡 裕
ヴァイオリン/守屋美枝子
ヴィオラ/江島幹雄
シベリウス/組曲「カレリア」
モーツァルト/協奏交響曲変ホ長調
メンデルスゾーン/
交響曲第3番イ短調「スコットランド」
- S.62.6.7**
第13回定期演奏会
指揮/佐渡 裕
モーツァルト/
交響曲第35番二長調「ハフナー」
ブラームス/交響曲第1番ハ短調
- S.63.6.5**
第14回定期演奏会
指揮/古谷誠一
ヴァイオリン/景山誠治
モーツァルト/
「ドン・ジョバンニ」序曲
チャイコフスキー/
ヴァイオリン協奏曲二長調
交響曲第4番イ短調
- H.1.6.4**
第15回定期演奏会
指揮/星出 豊
ヴェルディ/「ナブッコ」序曲
ヘンデル/水上の音楽(抜粋)
ブラームス/交響曲第4番ホ短調
- H.2.6.3**
第16回定期演奏会
指揮/田中一嘉
ピアノ/伊藤 恵
メンデルスゾーン/
序曲「フィガロの洞窟」
ベートーヴェン/
ピアノ協奏曲第5番変ホ長調「皇帝」
交響曲第6番へ長調「田園」
- H.3.6.2**
第17回定期演奏会
指揮/田中良和
チェロ/岩崎 洸
ロッシニ/
「セヴィリアの理髪師」序曲
ドヴォルザーク/チェロ協奏曲ホ短調
チャイコフスキー/
交響曲第6番イ短調「悲愴」
- H.4.5.31**
第18回定期演奏会
指揮/小出雄聖
ギター/福田進一
ビゼー/組曲「カルメン」より
ロドリゴ/アランフェス協奏曲
シベリウス/交響曲第2番二長調
- H.5.6.6**
第19回定期演奏会
指揮/増井信貴
ピアノ/伊藤 恵
チャイコフスキー/
幻想序曲「ロメオとジュリエット」
- ベートーヴェン/
ピアノ協奏曲第4番ト長調
ブラームス/交響曲第3番へ長調
- H.6.6.5**
第20回定期演奏会
指揮/金 洪才
ホルン/松崎 裕
ブラームス/大学祝典序曲
R.シュトラウス/
ホルン協奏曲第1番変ホ長調
ショスタコヴィッチ/
交響曲第5番二短調
- H.6.12.18**
コンチェルトのタベ
(倉敷管弦楽団20周年記念)
指揮/飯森範親
ヴァイオリン/イヴリー・ギトリス
チェロ/岩崎 洸
モーツァルト/「魔笛」序曲
ポッパー/ハンガリア狂詩曲
ブラームス/
ヴァイオリンとチェロの為の二重協
奏曲イ短調
- H.7.6.4**
第21回定期演奏会
指揮/金 洪才
ピアノ/花房晴美
ポロディン/
「イーゴリ公」よりダッタン人のおどり
ラフマニノフ/
ピアノ協奏曲第2番ハ短調
チャイコフスキー/
交響曲第5番ホ短調
- H.8.5.26**
第22回定期演奏会
指揮/金 洪才
琵琶/陶 敬穎
バーバー/弦楽のためのアダージョ
呉祖強・王燕樵・劉徳海/
琵琶協奏曲「草原小兄妹」
ペルリオース/幻想交響曲ハ長調
- H.9.5.25**
第23回定期演奏会
指揮/小野田宏之
オーボエ/茂木大輔
モーツァルト/
交響曲第39番変ホ長調
オーボエ協奏曲ハ長調
ムソルグスキー・ラヴェル/
組曲「展覧会の絵」
- H.10.5.31**
第24回定期演奏会
指揮/金 洪才
ヴァイオリン/天満敦子
ウェバー/「オベロン」序曲
シベリウス/
ヴァイオリン協奏曲二短調
ブルクナー/
交響曲第4番変ホ長調「ロマン
ティック」
- H.11.5.30**
第25回定期演奏会
指揮/増井信貴
ピアノ/若林 顕
ブラームス/ピアノ協奏曲第2番変ロ
長調
ラフマニノフ/交響曲第2番ホ短調
- H.12.5.28**
第26回定期演奏会
指揮/増井信貴
プロコフィエフ/交響曲第1番二長調
「古典」
リスト/交響詩・前奏曲
ブラームス/交響曲第2番二長調
- H.13.5.27**
第27回定期演奏会
指揮/田中良和
ピアノ/森 博
ドヴォルザーク/序曲「謝肉祭」
ラフマニノフ/ピアノ協奏曲第3番二

短調
シベリウス／交響曲第1番ホ短調

H.14.5.26
第28回定期演奏会
指揮／牧村邦彦
ヴァイオリン／
アナスタシア・チェボタリョーフ
ペルリオーズ／
序曲「ローマの謝肉祭」
チャイコフスキー
ヴァイオリン協奏曲二長調
チャイコフスキー／
交響曲第6番短調「悲槍」

H.15.5.25
第29回定期演奏会
指揮／平井秀明
ヴァイオリン／久保陽子
ロッシーニ「どろぼうかささぎ」序曲
ブラームス／ヴァイオリン協奏曲二長調
ドヴォルザーク／交響曲第7番二短調

H.16.5.29
第30回定期演奏会
指揮／田中一嘉
パンスタイン／「キャンディード」序曲
レスピーギ／
リュートのための古風な舞曲とアリア
第2組曲
マーラー／交響曲第1番二長調「巨人」

H.17.5.29
第31回定期演奏会
指揮／田中一嘉
モーツァルト／
交響曲第38番二長調「プラハ」
リチャルト・シュトラウス／
交響詩「ドン・ファン」
ブラームス／交響曲第4番ホ短調

H.18.5.28
第32回定期演奏会
指揮／増井信貴
ウェバー／
歌劇「魔弾の射手」序曲
メンデルスゾーン／
交響曲第4番イ長調「イタリア」
リムスキー＝コルサコフ／
交響組曲「シェラザード」

H19.5.27
第33回定期演奏会
指揮／曾我大介
スメタナ／
歌劇「売られた花嫁」序曲
モーツァルト／
交響曲第41番八長調「ジュピター」
ストラヴィンスキー／
組曲「火の鳥」(1945年版)

H20.1.27
松本和将with倉敷管弦楽団
指揮／菊池 東
ピアノ／松本和将
グリーグ／
「ヘルグユント」第1組曲
グリーグ／
ピアノ協奏曲イ長調
ショパン／
ピアノ協奏曲第1番ホ短調

H20.6.22
第34回定期演奏会
指揮／金 洪才
メンデルスゾーン／
「真夏の夜の夢」より
プロコフィエフ／
「ロメオとジュリエット」より

H21.3.16
第23回倉敷音楽祭
倉敷管弦楽団演奏会
指揮／菊池 東
ピアノ／山田英代
真島俊夫(編曲：佐藤正俊)／
五つの沖縄民謡による組曲

ベートーヴェン／
ピアノ協奏曲第1番八長調
ドヴォルザーク／
交響曲第9番ホ短調「新世界より」

H21.11.15
第35回定期演奏会
指揮／堤 俊作
ハチャトゥリアン／組曲「仮面舞踏会」
チャイコフスキー／
弦楽のためのセレナード八長調
ドヴォルザーク／交響曲第8番ト長調

H22.3.22
第24回倉敷音楽祭
倉敷管弦楽団演奏会
指揮／菊池 東
津軽三味線／木乃下真市
伊福部昭／交響詩
木乃下真市／津軽三味線とオーケストラのための「海流K A I R Y U」
真島俊夫／三つのジャポニスム
レスピーギ／交響詩「ローマの祭」

H22.6.27
第36回定期演奏会
指揮／角田鋼亮
ワーグナー／
歌劇「さまよえるオランダ人」序曲
ラフマニノフ／
ピアノ協奏曲第2番ハ短調
ブラームス／交響曲第1番ハ短調

H23.3.21
第25回倉敷音楽祭
倉敷管弦楽団演奏会
指揮／菊池 東
ソプラノ／渡邊 史
外山雄三／
管弦楽のためのディベルティメント
渡辺俊幸／
2002年NHK大河ドラマ「利家とまつ」より
大島ミチル／
2009年NHK大河ドラマ「天地人」より
オープニングテーマ
佐藤直紀／
2010年NHK大河ドラマ「龍馬伝」より
オープニングテーマ
ジュピター
ホルスト／
「惑星」より、火星、金星、水星、木星
ジョン・ウイリアムズ／
ETより地上の冒険

H23.6.19
第37回定期演奏会
指揮／金 洪才
ヴェルディ／
歌劇「シチリア島の夕べの祈り」序曲
ハチャトゥリアン／組曲「ガイーン」
チャイコフスキー／
交響曲第4番 へ短調

H24.3.20
第26回倉敷音楽祭
倉敷管弦楽団演奏会
指揮／菊池 東

ソプラノ／渡邊 史
テノール／田中 誠
バリトン／蓮井 求
芥川也寸志／交響管弦楽のための音楽
チャイコフスキー／序曲「1812年」
プッチーニ／歌劇「蝶々夫人」抜粋

H24.6.17
第38回定期演奏会
指揮／角田 鋼亮
オーボエ／板谷 由起子
ウェーバー／歌劇「オベロン」序曲
モーツァルト／オーボエ協奏曲ハ長調
シェスタコーヴィチ／交響曲第5番

H25.3.20
第27回倉敷音楽祭
倉敷管弦楽団演奏会
指揮／菊池 東
小山 清茂 弦楽のためのアイヌの唄
伊福部 昭／シンフォニア・タフカーラ
SF交響ファンタジー第1番
ジョン・ウイリアムズ／ジュラシック・パーク、オリンピックファンファーレ
とテーマ、スター・ウォーズ組曲

H25.6.23
第39回定期演奏会
指揮／小林 恵子
ヴァイオリン／守屋 剛志
ロッシーニ／
歌劇「アルジェのイタリア女」序曲
ベートーヴェン／
ヴァイオリン協奏曲二長調
フランク／交響曲二短調

H26.3.16
第28回倉敷音楽祭
倉敷管弦楽団演奏会
坂本龍一／「八重の桜」メインテーマ
芥川也寸志／八甲田山
團伊玖磨／管弦楽のための高梁川
古関祐而／東京オリンピックマーチ
すぎやまこういち／
ドラゴンクエストⅢ「そして伝説へ」
宮川泰／交響組曲「宇宙戦艦ヤマト」

H26.6.29
倉敷管弦楽団創立40周年記念
第40回定期演奏会
指揮／小松 長生
ドビュッシー／小組曲
マーラー／交響曲第5番

H27.3.1
第29回倉敷音楽祭
倉敷管弦楽団演奏会
指揮／菊池 東
ウォーカル／吉岡小鼓音(さこと)
菅野祐悟／NHK大河ドラマ「軍師官兵衛」メインテーマ
久石譲／NHKスペシャルドラマ「坂の上の雲」スタンド・アローン
菅野よう子／花は咲く
外山雄三／管弦楽のためのラプソディ
ミュージカル・ステージ
アナと雪の女王、ウェストサイド序曲
オペラ座の怪人 他

倉敷管弦楽団 今後の予定

2015年8月30日(日)
「音楽溢れる街たましま
クラシックコンサート」
玉島文化センター

指揮／菊池 東 バス／岸本 力
バレエ／倉敷シティバレエ
・チャイコフスキー／白鳥の湖
・ロシア民謡 他

2015年11月23日(月祝)
(公財)岡山県郷土文化財団演奏会
新見市哲多総合センター

2016年3月21日(月祝)
第30回倉敷音楽祭倉敷管弦楽団演奏会
倉敷市民会館

CHACONNE

DEALERS OF FINE VIOLINS

百年先まで届く響きを。

シャコンヌは、ヴァイオリンをはじめ、弦楽器のコンサルタントとして安心と信頼をお届けしています。

ご提供する楽器や弓は、ロンドンでのオークションをはじめヨーロッパ各地にて実際に目で見て吟味したものなどを輸入して揃えています。各店には、伝統的な修理技術をもとに日本の繊細な技術を生かした独自の基準をクリアした職人たちが常駐し、楽器本来の姿を取り戻します。また東京海上火災の代理店として楽器保険業務も行なっております。お客様が安心して演奏活動ができますよう、あらゆるご要望にお応えします。

地方展示会の開催や弊社担当が全国各地を定期訪問、出張修理なども致しておりますのでご利用下さい。



<http://www.chaconne.info>

弦楽器直輸入・修理・調整・楽譜・鑑定・楽器保険

株式会社 シャコンヌ

[全店共通]営業時間/10:00~18:30 定休日/日月曜日
E-mail : chaconne@pop06.odn.ne.jp



名古屋店
名古屋市中区
栄2-11-19
熊田白川ビル3F
TEL 052-202-1776
FAX 052-202-2990

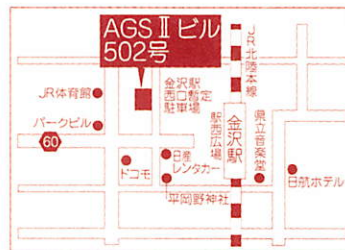


東京 吉祥寺店
武蔵野市
吉祥寺本町1-31-11
KSビル904
TEL 0422-23-1879
FAX 0422-23-1876

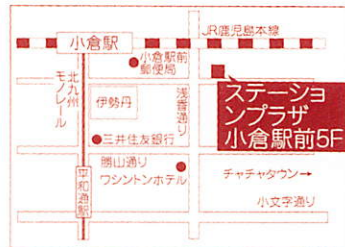
株式会社 カノン
ヴァイオリンレンタル
名古屋市中区栄4丁目9-1ロイヤル秋中2F
TEL 052-834-4911 FAX 052-839-1217



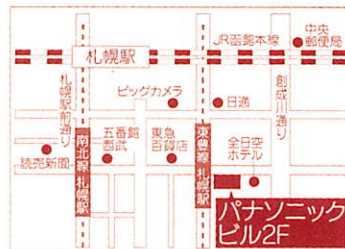
運命の一本との出会いがここにある



金沢店
金沢市広岡
1丁目212番
AGSIIビル502号
TEL 076-221-1779
FAX 076-232-3249



九州小倉店
北九州市小倉北区
京町4-5-27
ステーションプラザ
小倉駅前5F
TEL 093-531-2672
FAX 093-531-2574



札幌店
札幌市中央区
北3条西1丁目1-1
ナショナルビル2F
TEL 011-221-2561
FAX 011-221-2562